

ふくい市議会だより



発行 福井市議会 福井市大手3丁目10番1号 TEL.0776-20-5510 平成25年11月10日発行 No.191



建設委員会 視察の様子「大雨時の浸水対策について」(10/16久留米市)



教育民生委員会 視察の様子「コミュニティソーシャルワーカーについて」(10/17岸和田市)



経済企業委員会 視察の様子①「オランダ型農業について」(10/16高知県農業技術センター)



経済企業委員会 視察の様子②「スラリーアイスについて」(10/17公立大学法政高知工科大学)

9月 定例会

議長など各役職を選出 平成25年度福井市一般会計補正予算を可決

9月定例会は、9月3日から25日までの23日間の会期で開かれました。今定例会では、議長の辞職に伴う選挙を行った結果、吉田琴一議員が議長に当選したほか、議会役職において委員の選任等を行いました。

また、「平成25年度福井市一般会計補正予算」をはじめとする各会計補正予算、「福井市交通災害共済条例の廃止について」など市長提出の議案21件、報告6件を審議した結果、議案は17件を原案どおり可決、4件を継続審査とし、報告については1件を承認、5件を受理しました。

市長提出の議案のうち、追加提出された平成24年度各会計歳入歳出決算の認定等の議案4件についての審査をするため、決算特別委員会が設置され、継続審査として閉会中に審査することに決定しました。

また、今回提出された陳情1件を審議した結果、採択することに決定しました。

さらに、議員提出議案として、「地方財政の充実・強化を求める意見書について」、「地方税財源の充実確保を求める意見書について」及び「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書について」の3件を審議した結果、いずれも原案どおり可決し、関係機関に意見書を提出することに決定しました。

そのほか、市政に対する一般質問を19人の議員が行い、25日、予定した日程を全部終え閉会しました。

INDEX	
主な内容	
1	9月定例会の概要
2	議会の構成
3	主な議案 委員会審査
4~5	一般質問
6	予算特別委員会
7	議会日誌 市内、県外視察報告
8	議案等の審議結果

議会の構成

9月定例会では、議長の新任に伴う選挙を行った結果、吉田琴一議員が当選しました。

そのほか、教育民生委員会、議会運営委員会、産業活性化対策、議会改革、予算、決算の各特別委員会、福井坂井地区広域市町村圏事務組合、福井県後期高齢者医療広域連合の各議会議員、土地開発公社理事、民生委員推薦委員会において委員の選任等を行い、以下の構成となりました。

◆ 吉田 琴一 議長



吉田議長は市議5期目で、これまでに、副議長をはじめ総務、建設、教育民生、経済企業委員長、議会運営委員長のほか、予算、環境・エネルギー対策特別委員長、監査委員などを歴任。

委員会名		委員名							
常任委員会	総務	◎峯田 信一 谷本 忠士	○片矢 修一 伊藤 洋一	山口 清盛	皆川 信正	西本 恵一			
	建設	◎今村 辰和 石丸 浜夫	○玉村 正人 下畑 健二	西村 公子 田中 義乃	堀川 秀樹	青木 幹雄			
	教育民生	◎宮崎 弥麿 堀江 廣海	○島川 由美子 後藤 裕幸	吉田 琴一 中村 綾菜	野嶋 祐記	奥島 光晴			
	経済企業	◎田村 勝則 鈴木 正樹	○藤田 諭 泉 和弥	加藤 貞信 村田 耕一	谷口 健次	見谷 喜代三			
議会運営委員会		◎奥島 光晴 青木 幹雄	○皆川 信正 石丸 浜夫	見谷 喜代三 泉 和弥	堀川 秀樹 片矢 修一	西本 恵一 伊藤 洋一			
特別委員会	産業活性化対策	◎谷口 健次 堀江 廣海	○後藤 裕幸 泉 和弥	山口 清盛 村田 耕一	見谷 喜代三 片矢 修一	島川 由美子			
	議会改革	◎青木 幹雄 田村 勝則	○田中 義乃 下畑 健二	西村 公子 谷本 忠士	加藤 貞信 藤田 諭	宮崎 弥麿 中村 綾菜			
	公共交通・まちづくり対策	◎皆川 信正 今村 辰和	○伊藤 洋一 鈴木 正樹	堀川 秀樹 峯田 信一	西本 恵一 奥島 光晴	石丸 浜夫 玉村 正人			
	予算	◎堀川 秀樹 今村 辰和 堀江 廣海	○石丸 浜夫 田村 勝則 藤田 諭	西村 公子 下畑 健二 片矢 修一	谷口 健次 峯田 信一 玉村 正人	青木 幹雄 奥島 光晴 後藤 裕幸			
	決算	◎西本 恵一 奥島 光晴	○村田 耕一 堀江 廣海	谷口 健次 藤田 諭	皆川 信正 玉村 正人	峯田 信一 後藤 裕幸			

◎委員長 ○副委員長

(敬称略)

議会選出の各役職一覧

監査委員	山口 清盛 谷本 忠士
福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員	吉田 琴一 野嶋 祐記 奥島 光晴 村田 耕一 後藤 裕幸
こしの国広域事務組合議会議員	堀川 秀樹 今村 辰和 伊藤 洋一
鯖江広域衛生施設組合議会議員	堀江 廣海 藤田 諭 玉村 正人
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	吉田 琴一 野嶋 祐記 片矢 修一
農業委員会委員	谷口 健次 今村 辰和
土地開発公社理事	吉田 琴一 野嶋 祐記 青木 幹雄 島川 由美子 中村 綾菜
都市計画審議会委員	石丸 浜夫 泉 和弥
民生委員推薦会委員	皆川 信正 田中 義乃
青少年問題協議会委員	宮崎 弥麿
少年愛護センター運営委員会委員	下畑 健二 峯田 信一
社会教育委員	山口 清盛 西本 恵一 谷本 忠士
通学区域審議会委員	西村 公子 田村 勝則 峯田 信一
学校給食運営委員会委員	加藤 貞信 皆川 信正 鈴木 正樹

主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、8頁に掲載しています。

平成25年度補正予算

今回の補正予算は、一般会計で3億6,060万8,000円、宅地造成特別会計で1億7,901万円、集落排水特別会計で1,500万円を増額するもので、補正後の予算額は全会計で2,096億6,557万4,000円となります。

条例

○福井市火災予防条例の一部改正について

消防の目的で使用される機械器具などのうち、検定対象機械器具などの範囲が見直されたことにより改正されるものです。

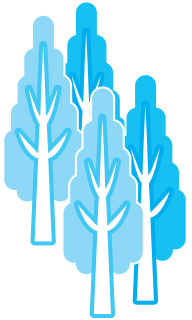
市会案(議員提出議案)

○意見書の提出

地方自治法第99条の規定により、次の意見書を内閣総理大臣ほか、関係機関に提出しました。

- 地方財源の充実・強化を求める意見書
- 地方税財源の充実確保を求め意見書
- 森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書

観光の三大要素である、見る、食べる、遊ぶ機能を強化する計画を策定するための一乗谷魅力体感プロジェクト計画策定事業のほか、1〜2歳の保育園児の保護者が、短時間勤務制度を活用して保育所利用時間を短縮した場合に、保育料の一部を助成する育児短時間勤務応援事業などについて、3億6,060万8,000円を計上するものです。



委員会審査

各特別委員会、各常任委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介します。(日程順に掲載)

産業活性化対策特別委員会

《ニューツーリズム》

他自治体でもニューツーリズムの取り組みが進められているが、本市の独自性をどのように打ち出していくのか。

答

本市の特色として、豊かな「自然」と「食」に加え、「歴史」を結びつけることで福井らしさを演出していく。

機構に働きかけていきたい。

総務委員会

《防犯灯設置補助事業》

防犯灯のLED化はどの程度進捗しているのか。また、今後も設置補助を続けていくのか。

答

防犯灯は平成25年度末で約5,100件、全体の約19%がLED化される見込みである。

また、設置補助は継続していく予定であり、自治会が防犯灯を更新する際にはLED型を薦めるなど、全ての防犯灯がLED化されるよう努めていく。

建設委員会

《福井駅西口中央地区屋根付き広場上屋新築工事》

屋根付き広場を望めるように、西口再開発ビル側の2階部分にデッキを設けるとのことだが、屋根付き広場の四方を囲むように設置したほうが回遊性が高まるのではないかと。

教育民生委員会

《福井市交通災害共済条例の廃止》

残っている交通災害共済基金はどうするのか。

答

平成24年度末時点での約9,700万円の残高は、共済見舞金の支払いが終了する平成27年度末には8,000〜8,500万円程度残る見込みだが、交通安全施設の設置等による事故防止対策に活用していきたい。

経済企業委員会

《一乗谷魅力体感プロジェクト計画策定事業》

計画ではどのようなことを検討するのか。

答

一乗谷朝倉氏遺跡には、中核となる館がないため当時の姿を垣間見ることができない。また遺跡周辺では洗練されたレストラン等が少ないことから、これらの「見る」、「食べる」という観光要素の弱い部分を補強することや、盛り立てていくようなソフト事業を考えていきたい。

一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、19人の議員が一般質問を行いました。
 (※ 議員名の前に付いている番号は質問順、質問内容の掲載は大項目のみ)

(敬称略)

<p>①青木 幹雄</p> <p>1 平成26年度重要要望書について 2 福井市障害者福祉基本計画について</p>	<p>②堀江 廣海</p> <p>1 まちづくりについて</p>	<p>③村田 耕一</p> <p>1 行政対象暴力への対応について 2 本市の原子力防災等への対策について 3 中心市街地における託児機能や子どもの遊び場機能等の整備について</p>
<p>④皆川 信正</p> <p>1 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 2 浸水対策について 3 商店街への支援策について 4 福井国体について</p>	<p>⑤西本 恵一</p> <p>1 西口広場について 2 要支援の高齢者向けサービスの市町村移行について 3 発達障がい児や生徒への合理的配慮について 4 青少年のインターネット利用について</p>	<p>⑥田中 義乃</p> <p>1 自転車に関する問題について 2 朝倉ゆめまるくんについて 3 交流人口を増やす方策について</p>
<p>⑦加藤 貞信</p> <p>1 民生委員、児童委員について 2 観光誘客について</p>	<p>⑧鈴木 正樹</p> <p>1 公共交通のあり方について 2 原発防災について 3 保育のこれからについて 4 納税相談のあり方について</p>	<p>⑨泉 和弥</p> <p>1 通学路の安全確保と人にやさしい道づくりについて 2 福井北インターチェンジ付近における流通業務機能の誘導について 3 福井市施設マネジメント基本方針について</p>
<p>⑩中村 綾菜</p> <p>1 ふるさと納税の寄附額アップについて 2 大切な瞬間が形に残る婚姻届、出生届について 3 福井市の花「あじさい」の活用について 4 戦争の恐ろしさを次世代へ語りつく政策について 5 インターネット選挙解禁と投票率アップについて</p>	<p>⑪伊藤 洋一</p> <p>1 本市のオープンデータの取り組みについて</p>	<p>⑫今村 辰和</p> <p>1 学校施設の耐震化について 2 中央公園周辺再整備事業について 3 地域バスの運営について</p>
<p>⑬奥島 光晴</p> <p>1 全国学力・学習状況調査の結果について 2 北陸新幹線開業に向けた観光施策について</p>	<p>⑭下畑 健二</p> <p>1 防災について 2 ごみ問題について 3 福井国体について</p>	<p>⑮島川 由美子</p> <p>1 子ども安心カードについて 2 うつ病・自殺対策について 3 民生委員について 4 みなし寡婦(夫)控除の適用について 5 Web口座振替受付サービスについて</p>
<p>⑯片矢 修一</p> <p>1 子ども・子育て支援新制度に対する本市の対応について 2 福井フェニックスまつりについて</p>	<p>⑰堀川 秀樹</p> <p>1 福井駅西口中央地区市街地再開発事業における埋蔵文化財調査の経過とその生かし方について 2 西口広場バスゾーンの多目的活用策について 3 国民健康保険税の算定基準に資産割が含まれることの問題点について 4 明道中学校新校舎の具体的建設内容とその教育方針について</p>	<p>⑱西村 公子</p> <p>1 社会保障制度改革国会議の最終報告と医療・介護など国民生活への影響について 2 福井市障害者福祉基本計画と施策の推進について 3 風疹ワクチン接種補助の拡充について 4 田原町駅の駅舎改修及び周辺整備について</p>
<p>⑲後藤 裕幸</p> <p>1 一乗谷あさくら水の駅の再整備について 2 福井国体に向けての開催準備について</p>		

一般質問要旨

一乗谷朝倉氏遺跡

問 世界文化遺産の登録に向けた、これまでの取り組みや考え方は。
答 登録されるためには、国内の世界遺産暫定リストへの推薦候補として認められる必要があり、その可能性について文化庁に打診するなど、登録条件について研究している。
 また、遺跡内には重要文化財の建造物がないため、世界遺産暫定リストへの登録基準を満たしていないが、遺跡としての価値は揺るぎないため、県の補助事業「ふるさと創造プロジェクト」を活用し、観光の三大要素である、見る、食べる、遊ぶ機能を充実させ、誘客力を高める取り組みを平成26年度、27年度に展開する。

県都デザイン戦略

問 民間が主体となる施策の実現に向け、どのような方策をとっているのか。
答 市が実施する事業スケジュールを明示した上で、民間が主体となる事業についてのルールや支援内容などの枠組みを整備し、民間の意欲を喚起することで、住民主体のまちづくりを支援していく。

福井国体

問 大会の運営における競技団体と市の役割は。
答 競技団体は、競技に直接関わる業務を主体的に行い、市は競技以外の会場運営全般を担当する。

ふるさと納税

問 気軽に簡単に寄附ができるクレジット制度の導入を検討してはどうか。
答 クレジット決済による寄附の利便性が向上することから、近年導入する自治体が増えつつある。本市としても他自治体の取り組みを参考にしながら、前向きに検討していく。

原子力防災対策

問 安定ヨウ素剤は40歳以上の市民の分も購入、配備すべきでは。

答 原発から半径30キロメートル圏内の自治会に住む40歳以上の市民の分も新たに追加購入する。また県は、安定ヨウ素剤の備蓄場所や配布場所の選定などについて、本市を含む圏内の各市町と個別に協議する予定であり、今後の協議を踏まえて配備について検討していく。

福井駅西口中央地区市街地再開発事業

問 屋根付き広場のステージ設置についてどう考えているのか。

答 屋根付き広場は、公共交通機関の利用者の待合いや、来街者の憩い・やすらぎを提供する空間であるとともに、さまざまなイベント等による利活用を想定している。そのため、空間を有効に活用できるように、ステージは用途に合わせて格納することを前提に考えているが、地下には駐車場を整備する計画であり、昇降式のステージは設置できないため、組み立て式(仮設)のステージを想定している。

要支援の高齢者向けサービス

問 要支援1・2と認定された人へのサービスを予防給付から市町村の地域支援事業へ移行するという国の方針について、どう考えているのか。

答 事業の主体となることが想定されるボランテアやNPOにおいて十分な量と質を確保できるかなど、実施に向けてさまざまな課題があるとされており、地域のニーズにあったサービスを十分に提供できるように、国の動向を注視するとともに、必要に応じて国に要望したい。

福井駅周辺の駐輪場の運営

問 西口再開発ビルに整備される駐輪場を含め、今後の駐輪場の運営は。

答 駐輪場を有料化すると路上駐輪がさらに増加する懸念があることや、自転車利用促進の観点からも、当面は無料とする。しかし全国には有料にしている自治体もあるため、今後、中心市街地での駐輪場の整備による駐輪需要の充足状況や、路上駐輪の状況を見極めながら、有料化について検討していきたい。

福井北インターチェンジ付近

問 企業にとつて魅力的な立地条件であるため、開発を進めるべきではないか。

答 物流拠点として利便性が高く、中部縦貫自動車道の開通によりさらなるアクセス向上が見込まれることなどから、広域高速交通の利便性を発揮できる重要な産業用地の候補地と捉えており、開発手法の検討をはじめ、進出の可能性がある企業について情報収集を進めている。

北陸新幹線

問 北陸新幹線金沢開業を契機に、本市に観光面での効果をもたらすための考えとその取り組みは。

答 自然と歴史を体感できる一乗谷、食と歴史が体感できる越前海岸の3つの拠点を中心に観光誘客を進めていく。

また、福井に来てもらえるよう、長野市と締結した集客プログラム、モーショントナード市協定や、朝倉ゆめまるなどを活用し、今まで以上に情報発信や観光素材の磨き上げに取り組みしていく。

放課後児童クラブ

問 子ども・子育て支援新制度の実施に向けて、小学校6年生までの受け入れ体制をどう考えているのか。

答 小学校6年生までの受入体制の整備は、現在小学校1、2年生までしか入会できていない地区を優先すべきと考えている。その手順として、平成26年度中に策定する福井市子ども・子育て支援事業計画の中で、受け入れる児童数や実施期間などの具体的な数値を盛り込んでいく。

オープンデータ

問 本市におけるオープンデータの取り組みは。

答 今年5月に市長を本部長とする福井市情報化推進本部で、大きく分けて4項目についてオープンガバメントの基本方針を決定した。

4項目の1つ目は、本市が著作権を保持したまま二次利用を原則可能にすること。2つ目は、ホームページに掲載する文書を市民が加工しやすい形式で提供すること。3つ目は、来年2月のホームページのリニューアルにあわせて、施設の情報

報などをコンピュータで判読可能なデータ形式で掲載すること。4つ目は、同時期に市民や旅行会社など、誰もが利用できる写真を集めたギャラリーを作成することとしている。

現在は、これらに対する準備として、オープンデータ提供のガイドラインを作成している。

学校施設の耐震化

問 授業や地域活動などに支障のないように工事を実施するべきだが、どのように配慮するのか。

答 工事の施工時期については、学校行事や地域の諸活動の予定を踏まえ学校と十分協議して決定し、地域の方々にも早めにお知らせするなどの対応を行っている。

また、教室内で補強工事を行う場合は、一時的に空き教室へ移動している。さらに、工事のため体育館を使用できない期間は、近隣の小・中学校体育館を利用するなど、周辺校にも協力を求め工事を進めている。

予算特別委員会

委員長報告から主な質疑等の要旨を紹介し
ます。

審査結果

9月3日の本会議において予算特別委員会に付託された各予算議案及び市政上の重要案件について審査するため、9月18日及び19日に委員会を開催しました。審査の結果、付託された予算議案は、いずれも原案どおり可決しました。
(議案名は8頁参照)

主な質疑

東公園の整備検討

問 東公園の整備検討を行う時期にきているのではないか。
答 現在、県都デザイン戦略などにより県都のあり方を検討しており、今後これらの中で東公園の新たな活用案があれば検討していきたい。ただし、新たな案がなければ、都市計画公園としての位置付けの中で公園のあり方を考えていく。

危機管理対策

問 特別警報が発令された際に市民がどう行動すべきかわかるよう、行動マニュアルを用意できないのか。
答 今年度新しい防災ハンドブックを各戸に配布する予定であり、特別警報が発令された場合も含め、改めて災害時の行動マニュアルを掲載し、市民に啓発を行っていく。

一乗合魅力体感プロジェクト計画 策定委員会

問 委員の選出方法と委員会の役割は。
答 委員には、将来的に一乗合の魅力アップの担い手になってもらえるよう、若者をはじめ、地元のほか周辺地域の方々も含めて選出する。また委員会では、計画策定のため地域目線でのソフト事業の検討や、地域としてのかかわり方を議論してほしいと考えている。

第2期福井市中心市街地活性化基本計画

問 計画に基づく取り組み内容とは。
答 市の61事業、県の5事業、民間の22事業、併せて88事業に取り組んでおり、民間には店舗等の魅力向上やイベント等の開催など、中心市街地において活発な交流が生まれるような活動を期待しており、これらの効果を高めるため、行政と民間が力を合わせて活性化に取り組んでいく。

西口再開発ビル

問 自然史博物館分館の計画内容と屋根付き広場の利活用は。
答 自然史博物館分館は、自然科学教育の推進や中心市街地のにぎわいと交流を目的に整備し、ドームシアターと展示によって天文学を身近にわかりやすく学習でき、子供たちの想像力をかきたてるような施設を目指す。

本市の財政

問 市税の減少への対策は。
答 市税増のためには地域経済の活性化が最重要であることから、これまでにも中小企業のものづくり支援や企業誘致の支援等を行っており、今後も積極的な対応が必要と考えている。

また、納税対策として納税コールセンターの設置により早期の納付を呼びかけるなどしており、少しずつ取納率も上がっているが、今後の増収については厳しい状況だと考えている。

東京オリンピックパラリンピック

問 本市における経済波及効果は。
答 東京オリンピックの2年前に福井国体を開催することから、県は国体に向けて改修する福井運動公園陸上競技場等へのキャンプ誘致に意欲的であり、実現すれば本市としても宿泊等に経済波及効果があると考えられるため、協力できることがあれば積極的に取り組むたい。

中央公園の再整備

問 プロポーザル方式により選定された業者は、御座所跡や堀遺構を生かす提案をしたのか。また、県都デザイン戦略における福井城址公園整備の方向性との関連は。
答 選定業者からは、中央公園周辺を5つのゾーンに分けて、福井城の遺構を活用する提案があった。また、県都デザイン戦略の理解度を業者選定の基準の一つとしており、中央公園の再整備は、県都デザイン戦略の長期目標に位置づけている福井城址公園整備を見据えたものである。

越前海岸

問 中部縦貫自動車道の開通を見据えて、越前海岸の観光施設の整備などにより観光誘客を図るべきではないか。
答 越前海岸にはさまざまな観光スポットがあり、越前海岸体験・体感キャンペーンでは民間施設等も活用しながら事業を行っている。国民宿舎鷹巣荘やガラガラ山キャンプ場を再整備して、観光面のさらなる底上げを図っていく。

9月定例会		議会日誌(7~9月)	
25日	本会議、決算特別委員会	7月4日	全国市議会議長会第192回理事会(東京都)
20日	議会運営委員会、議会改革特別委員会	17日	都市行政問題研究会役員会(福山市)
19日	予算特別委員会	29日	福井駅周辺整備・道路・河川事業要望活動(大阪市)
18日	予算特別委員会	30日	議会改革特別委員会、議会運営委員会
13日	教育民生委員会、経済企業委員会	8月1日	全国特例市議会議長会役員会・実行運動(東京都)
12日	総務委員会、建設委員会	5日	福井県市議会議長会定期総会
11日	本会議	8日	福井駅周辺整備・道路・河川事業要望活動(東京都)
10日	本会議	9日	教育民生委員会
9日	本会議	20日	都市行政問題研究会(東京都)
4日	議会運営委員会	22日	産業活性化対策特別委員会、公共交通・まちづくり対策特別委員会
9月3日	本会議、議会運営委員会	26日	北信越市議会議長会理事会(富山市)
		27日	教育民生委員会、議員全員協議会、議会運営委員会
		29日	福井県市議会議長会県要望活動
			議長 出席
			副議長 出席

常任委員会 市内視察報告

7月に市内を視察しました。各委員会の視察先は次のとおりです。

委員会名	開催日	視察先
建設委員会	7月2日(火)	福井鉄道福武線 田原町駅、浅水駅
		新型低床車両FUKURAM
経済企業委員会	7月2日(火)	福井経編興業株式会社
		美山町森林組合

常任委員会 県外視察報告

10月に県外の先進地を視察しました。各委員会の視察先は次のとおりです。

委員会名	開催日	視察先
建設委員会	10月16日(水)~17日(木)	大雨時の浸水対策について(福岡県久留米市)
		雨水整備、合流式下水道の改善について(福岡県北九州市)
教育民生委員会	10月17日(木)~18日(金)	コミュニティソーシャルワーカーについて(大阪府岸和田市)
		倉敷ファミリーサポートセンター及び赤ちゃんの駅について(岡山県倉敷市)
経済企業委員会	10月16日(水)~17日(木)	オランダ型農業について<高知県農業技術センター>(高知県南国市)
		スラリーアイスについて<高知工科大学>(高知県香美市)

(9月定例会) 議案等の審議結果			
議案番号	件名	審議結果	
第59号議案	平成25年度福井市一般会計補正予算	9月25日	原案可決
第60号議案	平成25年度福井市宅地造成特別会計補正予算	〃	〃
第61号議案	平成25年度福井市集落排水特別会計補正予算	〃	〃
第62号議案	福井市中央卸売市場設置条例の一部改正について	〃	〃
第63号議案	福井市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について	〃	〃
第64号議案	福井市火災予防条例の一部改正について	〃	〃
第65号議案	福井市学校設置条例の一部改正について	〃	〃
第66号議案	福井市学校給食センター設置条例の一部改正について	〃	〃
第67号議案	福井市農業委員会に関する条例の一部改正について	〃	〃
第68号議案	福井市交通災害共済条例の廃止について	〃	〃
第69号議案	工事請負契約の締結について(福井駅西口中央地区屋根付き広場上屋新築工事)	〃	〃
第70号議案	工事請負契約の締結について(明道中学校校舎改築工事)	〃	〃
第71号議案	財産の取得について(高規格救急車)	〃	〃
第72号議案	財産の取得について(救助工作車Ⅱ型)	〃	〃
第73号議案	財産の取得について(化学消防ポンプ自動車(Ⅰ型))について	〃	〃
第74号議案	財産の取得について(軽デッキバン消防車)	〃	〃
第75号議案	市道の路線の認定について	〃	〃
第76号議案	平成24年度福井市各会計歳入歳出決算の認定について	〃	継続審査
第77号議案	平成24年度福井市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃
第78号議案	平成24年度福井市ガス事業会計決算の認定について	〃	〃
第79号議案	平成24年度福井市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃
第29号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市伊自良館の指定管理者の指定について)	〃	承認
第30号報告	債権放棄の報告について	9月3日	受理
第31号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴訟の和解について)	〃	〃
第32号報告	まちづくり福井株式会社の平成24年度決算に関する報告について	〃	〃
第33号報告	まちづくり福井株式会社の平成25年度事業計画に関する報告について	〃	〃
第34号報告	平成24年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	9月25日	〃
市会案第20号	地方財政の充実・強化を求める意見書について	〃	原案可決
市会案第21号	地方税財源の充実確保を求める意見書について	〃	〃
市会案第22号	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書について	〃	〃

(9月定例会) 請願・陳情等の審議結果			
請願・陳情番号	件名	審議結果	
陳情第13号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	9月25日	採択

【訂正とお詫び】

議会だよりNo.190(8月10日発行)の3ページに記載の社南公民館での質問に対する回答の一部に誤りがありましたので、お詫びして下記のとおり訂正します。

誤 「今年4月から放課後児童クラブ事業の対象が小学校6年生までに拡大されたことに伴い、入会児童数の増加への対応として小学校施設を最大限に利活用することが必要となった。(以下略)」

正 「消費税10%引き上げを条件として平成27年4月から放課後児童クラブの対象が小学校6年生までに拡大されることに伴い、入会児童数の増加への対応として小学校施設を最大限に利活用することが必要となった。(以下略)」

お問い合わせ

議会事務局 議事調査課

☎076-201-5510

傍聴できる会議

- 本会議 (席数 91席 / 車イス用 6席)
- 常任委員会 (総務、建設、教育民生、経済企業)
- 議会運営委員会
- 特別委員会 (産業活性化対策、議会改革)
- 議員全員協議会 (公共交通・まちづくり対策)

12月定例会です

(日程が決まり次第ホームページでお知らせします)

傍聴してみませんか

請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。

なお、本会議、予算特別委員会の模様はケーブルテレビのふくちチャンネル121chで生中継及び録画放送されます。